



優秀賞

イキイキ森林づくり



植樹祭



育樹祭

2023えりも岬緑化事業
70th anniversary

えりも岬の緑を守る会



講習会



高校生



JICA



中学生

林野分野

官民共同による海岸林の維持造成

取組概要

砂漠化したえりも岬を国と地元住民による森林づくりにより、飛砂と土砂の流出が減少し、魚介類の品質向上及び水揚げ高が伸びる等、地域住民の生活環境の改善が図られた。

一方で、大半がクロマツの一斉林であり、万が一病虫害の発生により大きな被害を受ける等、今後、美しい海岸防災林としての継承が困難となるため、地域との強い連携を保ちながら次代を担う子供たちと共に森林と海の絆に触れて感じてもらえる森林づくりに官民一体となり取り組んでいる。

受賞理由

行政、漁協、小中学校、電力会社等、多様な主体が一体となったえりも岬の海岸林の維持管理が、30年にわたって持続するとともに、復興させた海岸林により、地域経済の復興や地域住民の生活向上に寄与したほか、本取組が海外からの研修生まで広がっている点が評価された。

取組のポイント

緑の恵みに感謝する心と慈しみ育てる心を啓発し、緑豊かな大地「えりも岬」をつくりあげることが目的に「えりも岬の緑を守る会」を発足した。

官（林野庁北海道森林管理局日高南部森林管理署、自衛隊、えりも町役場）民（えりも漁業協同組合、えりも町内の小・中学校・高校、えりも森林組合、観光協会、北海道電力（株））さまざまな分野の企業・団体が一体となって、再生したえりも岬海岸防災林の維持増進に取り組んでいる。

本取組の趣旨に賛同する日高南部森林管理署と当団体は、森林整備等の活動に関する協定を締結、また、一般財団法人セブン-イレブン記念財団と当団体は、活動支援のための基本協定を締結し、当団体主催のイベントを実施している。

受賞者について



受賞者

えりも岬の緑を守る会

会長	神田 勉	理事	菅沼 敏昭
副会長	南條 覚	監事	高杉 省一
副会長	小野 哲弘	事務局	武田 健太郎
		顧問	鳥下 靖博

コメント

このたびは、このような栄えある賞を頂き、大変光栄に存じます。この事業もまもなく70周年を迎えますが、今後も環境教育の場、緑化事業のシンボルとして我が国はもとより世界の人々にここえりも岬緑化事業がさらに広く認識されるよう努めて参ります。

団体概要

毎年実施される植樹祭及び育樹祭を通じて地域住民への森林づくりに対し啓発を行うほか、地元子供達には環境教育及びえりもの歴史について学習する機会を設けるなど緑化意識の向上に寄与しています。また、JICAによる海外研修生を通じ世界中に向けて発信続けています。

問い合わせ先

事務局 えりも町役場 産業振興課
林務係長 吉田智巳
Tel : 01466-2-4623
fax : 01466-2-4633
mail : yoshida-tomomi@town.erimo.lg.jp